

— 精神病院等の設備構造及び人員配置の在り方に関する研究 —

精神保健サービス満足度尺度 VSSS 日本語版の 信頼性と妥当性の検討

(精神病棟の将来需要および患者の病状に応じた治療・療養環境を提供するための
医療費の予測に関する研究)

協力研究者 安保寛明 岩手県立大学看護学部 助手
分担研究者 伊藤弘人 国立保健医療科学院 室長

研究要旨：精神保健サービス満足度の尺度である Verona Service Satisfaction Scale (VSSS) は多様な下位尺度をもち、利用者やその家族による精神保健サービスの評価において優れた自記式尺度である。そこで本研究では、VSSS の日本語版 (VSSS-J) の作成および信頼性と妥当性の検討を実施した。**研究方法：**対象は VSSS-J と CSQ-8J とを記載した質問紙への記入依頼に回答のあった精神障害者地域生活支援センター利用者 110 名である。VSSS-J の作成では逆翻訳を原著者に送付し確認を得た。信頼性は折半法における Cronbach の α 係数により、妥当性は CSQ-8J との Spearman 順位相関係数により検討した。**結果：**VSSS-J の α 係数は 0.96、VSSS-J と CSQ-8J の順位相関係数は 0.52 であり、下位尺度ごとの検討でも原語版と同様の信頼性を示す α 係数が示された。**まとめ：**VSSS-J は原語版同様に高い信頼性と一定の並存的妥当性を存することが示された。今後は、家族からの評価を対象に加えるなど VSSS-J の有用性をさらに高める検討を進める必要がある。

研究協力者氏名
所属施設名及び職名

Ruggeri.M. Professor
Department of Medicine and Public Health,
Section of Psychiatry, University of Verona

服部 いづみ
東海大学大学院健康科学研究科，修士課程

小澤 恵美
東京大学大学院医学系研究科，博士後期課程

A. 研究目的

近年、わが国の精神科医療の選択肢が広がるにつれて精神障害者への社会的援助の方法や可能性が提言されてきたが、援助による介入効果の評価指標が必要であることが指摘されており、介入の評価指標として、患者の主観的満足度が注目されている。1990年代前半より欧州を中心として、複合的に評価指標を用いて地域精神保健サービスの有効性を比較検討する研究が盛ん

に行われてきているが、これらの研究では利用者の QOL、利用者の受ける精神保健サービスへの満足度、公的機関の負担費用、家族および親族の負担感、利用者のニーズを基本的な評価指標として用いており、利用者の背景などと併せて分析することで国や地域に応じた利用者の特性や精神保健サービスの効果への関連を明らかにしてきている。海外の多くの評価研究でサービス満足度が指標として用いられている背景には、サービス満足度が精神症状や心理社会的機能などの診断的指標よりも QOL に対する寄与率が高いことが挙げられる。QOL の向上は地域精神医療における目標の一つであり、サービス満足度は介入効果を推量する重要な指標の一つであると言える。

Verona Service Satisfaction Scale (以下 VSSS)は、精神障害者が受ける社会的サービスへの満足度を利用者の視点から評価する自記式尺度である。VSSS では精神障害者のサービス満足度について、満足している/していないといった二値的なものではなく連続的なものとして捉えており、また単次元の評価に基づいた現象ではなく「技術と姿勢」「情報提供」「利用しやすさ」などの複数の次元によって構成されるものであると定義した点において特徴的であり、欧州で最も広く用いられているサービス満足度尺度の一つである。

現在、日本において精神障害者支援サービスを利用者評価により査定する研究はほとんど実施されていないが、その理由の一つとして、サービス利用者の満足度を多次的に評価する尺度が、世界的には広く用いられているがわが国では紹介されていないことが挙げられるだろう。

これを踏まえ、本研究は VSSS の日本語版を作成のうえ施行すること、VSSS-J の信頼性と

妥当性を検討することを目的として実施された。

B. 研究方法

1. 対象

本研究の対象者は、2002 年 9 月から 10 月の調査期間中に、全国の精神障害者地域生活支援センターから無作為に抽出された施設で職員による系統抽出法により 3 名ずつ選定された地域生活支援センターの利用者である。質問紙に同封された書面によって守秘性を確約し、質問紙の返送をもって同意の得られた 110 名に関して分析を実施した。

2. 調査方法

1) 調査票の構成

本調査では 2 種の調査票を用いた。

(1) 利用者概要調査票

利用者の属性（年齢、性別、加入保険）、利用者の入院歴（センター利用開始日、センター利用経路）、医学的診断（ICD-10 診断名）、ならびに心理社会的機能診断（GAF 簡略版）で構成されており、施設職員に記入を依頼した。

(2) 精神保健サービス満足度調査票

VSSS の日本語版と、妥当性の検討で使用する CSQ-8J で構成されており、利用者本人へ記入を依頼した。秘匿性確保のため封筒を添付し、封印して回収した。

2) VSSS の内容および特徴と日本語版 (VSSS-J) の作成

VSSS は、精神科医療や精神保健福祉における精神保健サービスへの評価を通じて利用者のサービス満足度を測定する尺度であり、54 項目版と 32 項目版(短縮版)などが 2 ヶ国語以上で標準化されているが、評価研究で最も頻繁に用い

1) 調査票の構成

本調査では2種の調査票を用いた。

(1) 利用者概要調査票

利用者の属性(年齢、性別、加入保険)、利用者の入院歴(センター利用開始日、センター利用経路)、医学的診断(ICD-10診断名)、ならびに心理社会的機能診断(GAF簡略版)で構成されており、施設職員に記入を依頼した。

(2) 精神保健サービス満足度調査票

VSSSの日本語版と、妥当性の検討で使用するCSQ-8Jで構成されており、利用者本人へ記入を依頼した。秘匿性確保のため封筒を添付し、封印して回収した。

2) VSSSの内容および特徴と日本語版(VSSS-J)の作成

VSSSは、精神科医療や精神保健福祉における精神保健サービスへの評価を通じて利用者のサービス満足度を測定する尺度であり、54項目版と32項目版(短縮版)などが2ヶ国語以上で標準化されているが、評価研究で最も頻繁に用いられる54項目版に関して研究を行った。

VSSSは過去1年に受けた精神保健サービスへの満足度を5点リッカート・スケールから自記式で回答する質問紙であるが、家族による評価尺度としての利用も可能であり、利用者および家族からのサービス満足度を独立して評価することができる。また、VSSSはサービス満足度を1次元的に捉えることをせず、構成概念に応じた下位尺度「全体的満足度」「技術と姿勢」「情報提供」「利用しやすさ」「有効性」「支援内容」「家族への支援」によって満足度を多面的に捉えることも可能である。なお、これら下位尺度の点数も平均値で評価される。

日本語版の作成にあたっては、原著者であるRuggeriより書面での了解を得たのち、筆者ら

によって英語から日本語に翻訳案が作成された。この際に、地域精神医療に携わる複数の関係者に助言を依頼し、回答者が理解しやすい表現にした。次いで、本研究には関わっていない研究者に翻訳案の逆翻訳を依頼し、これを原著者に送付して確認を得た。

3) CSQ-8J(Client Satisfaction Questionnaire 8項目日本語版)

提供されたケアの全般的な満足度を単次元的に尋ねる尺度であるCSQには31項目版、18項目版、8項目版があるが、本研究では簡便に利用でき信頼性も十分である8項目版(CSQ-8J)を使用した。CSQ-8Jの総得点範囲は8~32点であり、得点が高いほど満足度が高い。

3. 分析方法

1) VSSS-Jの信頼性の検討

VSSS-Jの信頼性は、尺度の内部一貫性を表す指標Cronbachの α 係数によって検討した。

本研究では、VSSS-J総得点、および7下位尺度それぞれについてCronbachの α 係数を算出し尺度そのものの信頼性を検討すると共に、項目間の内部一貫性を確認するために、各下位尺度を1つずつ除いた6下位尺度の平均点を用いて、Cronbachの α 係数を算出した。この6下位尺度の平均点によるCronbachの α 係数が尺度全体の示すCronbachの α 係数よりも低く算出された場合、除いた1つの下位尺度も尺度全体に対して内部一貫性を向上させていると判断でき、内部一貫性を下位尺度単位で裏付けることとなる。

2) VSSS-Jの妥当性の検討

VSSS-Jの並存的妥当性の検討に関する外的基準としてCSQ-8Jを用い、VSSS-Jの全体得点及び下位尺度得点とCSQ-8J総得点との相関

0.971に分布（資料2）し、尺度全体の示す α 係数を下回った。

3) 妥当性の検討

VSSS-J合計点とCSQ-8Jとの間には1%水準の有意な正の相関があった ($r=0.52, p<0.01$)。

VSSSを構成する下位尺度とCSQ-8Jとの相関はいずれも1%水準の有意な正の相関があり（資料2）、下位尺度のうちでCSQ-8Jと最も高い相関を示したのは「有効性」であった ($r=0.58, p<0.01$)。

VSSS-J合計点及び下位尺度得点とGAF得点との相関は有意ではなかった。また、年齢、性別、利用期間、診断名によってVSSS-Jに有意な相関および有意差は見られなかった。

D. 考察

1) 信頼性の検討

VSSS-JにおけるCronbachの α 係数は0.97であった。一般に α 係数は0.70以上あれば内部一貫性が十分であるとされており、VSSS-Jは十分な内部一貫性をもつことが確認できた。下位尺度における内部一貫性の検討では、それぞれの下位尺度の α 係数は概ね0.70を上回っていたため、VSSS-Jの特徴の一つである満足度の多面的な査定が可能であると考えられる。下位尺度項目を一つずつ除いた6下位尺度でのCronbachの α 係数はいずれも質問紙全体の α 係数である0.97を下回っており、下位尺度の側面でも内部一貫性は確認される。下位尺度における α 係数が0.70を下回っていた下位尺度として「利用しやすさ」がありRuggeriらの調査により明らかになった原語版の特徴とも整合性がとれているが、「利用しやすさ」の下位尺度を構成する質問数が2問と少ないことがCronbach

の α 係数を低くしている要因であると考えられ、今後VSSS-Jを使用してサービス満足度を評価するには、下位尺度「利用しやすさ」単独での評価は慎重に行う必要がある。

2) 妥当性の検討による構成概念の特徴

VSSS-J合計得点は、CSQ-8Jの合計得点に基づく精神障害者へのサービスに対する利用者自身の満足度と中等度の相関を持っており、VSSS-Jは尺度全体として一定の並存的妥当性を有することが示された。

また、CSQ-8Jと最も高い相関を示したのは下位尺度の「有効性」であった。それぞれの質問項目を読むと、「有効性」とCSQ-8Jの質問内容に類似の項目があり（VSSS-J問1とCSQ-8J問6など）、類似の質問項目間で高い相関を有意に示していた。このことから、CSQ-8Jは満足度のうちVSSSでいう「有効性」に力点を置いて評価した尺度であり、VSSSは精神障害者の満足度の構成概念をCSQ-8Jよりもやや拡大して捉えていると考えられる。

VSSS-J得点と利用者の基本属性や心理社会機能との間には有意な相関が見られなかった。この結果は、CSQ-8において立森らが報告した満足度と基本属性との関係とも、介入による精神保健サービスへの満足度は心理社会的機能の直接的な影響を受けないという欧州での研究結果とも一致しており、VSSS-Jの構成概念妥当性を後押しする結果であると言える。

E. 結論

本研究により、VSSS-Jの十分な内部一貫性と一定の併存的妥当性が示された。既存の満足度尺度であるCSQ-8Jと比較して、VSSSはや

や広汎な満足度の概念を有し具体的なサービス満足度を得ることも可能な尺度である。

今後は、再試験法(test-retest 法)による信頼性の検討、家族による精神保健サービス評価と当事者による評価との比較検討、VSSS 短縮版 (VSSS-32) の日本語版の作成および検討などの、VSSS 日本語版の臨床的有用性を高める努力が必要である。

F. 健康危険情報
特になし

G. 研究発表

1. 論文発表

2. 学会発表

- 1) 安保寛明, 伊藤弘人, 服部いづみ: 精神保健サービス満足度尺度 VSSS 日本語版 (VSSS-J)の信頼性と妥当性の検討, 第23回日本社会精神医学会学術集会抄録集, 124, 2003.

H. 知的財産権の出願・登録状況 (予定も含む)
特になし

資料

資料1 VSSS-JとCSQ-8Jの記述統計量

| | VSSS-J(n=110) | CSQ-8J(n=107) |
|---------------|-------------------|---------------|
| 平均値 [最小値-最大値] | 3.576 [1.78-5.00] | 23.16 [9-32] |
| 中央値 | 3.519 | 23.00 |
| 標準偏差 | .627 | 4.831 |
| 歪度(標準誤差) | .237 (.237) | -.197 (.234) |
| 尖度(標準誤差) | .469 (.469) | .169 (.463) |

ヴェロナサービス満足度スケール (VSSS-54) ¹²

利用者版

この調査は、この1年間で、あなたが各地域で受けた地域精神保健サービスについてお尋ねするものです

この調査では、正直にお答えしていただくことが、とても重要となります。どのようなご意見でもかまいませんので、ぜひお聞かせください。私たちは、とくに、皆様からのご批判や、サービスをお受けになる際、感じられた問題などに、興味を持っています。あなたのすべての回答について、秘密は厳守されます。
あなたの回答は、サービスに従事する関係者、または、家族に報告されることはありません。

もし、質問に関して不明な点があったり、回答する上で問題があれば、研究員に遠慮なくお尋ねください。

質問をよく読み、十分に時間をかけて、お答えください。この調査では、すべての質問に対し、正直にご意見を述べていただくことが、大変重要となります。

著作権

このスケールは開発者の許可がある場合のみ複製・使用可能である。³

1994年7月

1 M. Ruggeri & R. Dall'Agnola(1993). The development and use of the Verona Expectations for Care Scale (VECS) and the Verona Service Satisfaction Scale (VSSS) for measuring expectations and satisfaction with community-based psychiatric services in patients, relatives and professionals. Psychological Medicine, 23, 511-523. Items from n.1 to n. 21 and n. 23, 29, 39, as well as the two open questions, have been translated or modified, with the permission of the Authors, from the Service Satisfaction Scale-30 or derivative instruments (T.K Greenfield & Atkinson,1989. Steps toward a multifactorial satisfaction scale for primary care and mental health services, Evaluation and Program Planning,12,271-278).

2 日本語版は、国立医療・病院管理研究所 伊藤弘人により作成

3 問合せ先：Dr. ssa Mirella Ruggeri, Servizio di Psicologia Medica, Istituto di Psichiatria, Università di Verona. Ospedale Policlinico-37134 Verona-Italia

Phone:(045) 8074441 Fax:(045) 585871

これから、あなたがこの1年間で受けた、地域精神保健サービスについてお尋ねします。

この1年間で、地域精神保健サービスを利用したときの全体的な印象について、最もよく述べている選択肢に○（まる）を付けてください。答えは、次の中から選んでください。

1. よくない
2. あまり満足していない
3. どちらともいえない
4. ほぼ満足している
5. すばらしい

この1年間で、地域精神保健サービスを利用したときの全体的な印象について、最もよく述べている選択肢に○（まる）を付けてください。
次の点に関する全体的な感想をお答え下さい。

8. あなたにとっての費用（例：処方箋代など）

5. 安い 4. ほぼ適切 3. どちらともいえない 2. やや高い
1. 高い

9. よい状態の維持と再発防止に対するサービスの効果

1. よくない 2. あまり満足 3. どちらも 4. ほぼ満足 5. すばらしい
 していない いえない している

10. あなたの権利の尊重と、守秘義務の遵守

5. すばらしい 4. ほぼ満足 3. どちらも 2. あまり満足 1. よくない
 している いえない していない

11. あなたが受けた支援の量

5. すばらしい 4. ほぼ満足 3. どちらも 2. あまり満足 1. よくない
 している いえない していない

12. 行われた具体的な処置や方法などに関する説明

5. すばらしい 4. ほぼ満足 3. どちらも 2. あまり満足 1. よくない
 している いえない していない

13. 症状を和らげるのに役立つサービスの効果

1. よくない 2. あまり満足 3. どちらも 4. ほぼ満足 5. すばらしい
 していない いえない している

14. 受付時間内におきた危機的状況および緊急時に対するサービスの対応

5. すばらしい 4. ほぼ満足 3. どちらも 2. あまり満足 1. よくない
 している いえない していない

15. 受付時間以外の緊急時の対応

1. よくない 2. あまり満足 3. どちらも 4. ほぼ満足 5. すばらしい
 していない いえない している

各項目を注意深く読んで、回答する前に時間をかけて下さい。全ての回答があなたの正直なご意見であることがとても大切です。

この1年間で、地域精神保健サービスを利用したときの全体的な印象について、最もよく述べている選択肢に○（まる）を付けてください。

次の点に関する全体的な感想をお答え下さい。

16. 精神科医及び臨床心理士の丁寧な診療の程度

5. すばらしい 4. ほぼ満足 3. どちらとも 2. あまり満足 1. よくない
 している いえない していない

17. 必要に応じて、あなたの家庭医やその他の専門家の紹介

1. よくない 2. あまり満足 3. どちらとも 4. ほぼ満足 5. すばらしい
 していない いえない している

18. サービス提供者間の協力（2人以上の専門家に治療を受けた場合）

5. すばらしい 4. ほぼ満足 3. どちらとも 2. あまり満足 1. よくない
 している いえない していない

19. 利用できる精神保健サービスについての広報、及び情報

1. よくない 2. あまり満足 3. どちらとも 4. ほぼ満足 5. すばらしい
 していない いえない している

20. 提供されたサービスの種類

5. すばらしい 4. ほぼ満足 3. どちらとも 2. あまり満足 1. よくない
 している いえない していない

21. 全体的に見た場合、一般的な意味で、あなたが受けたサービス

1. よくない 2. あまり満足 3. どちらとも 4. ほぼ満足 5. すばらしい
 していない いえない している

22. 看護婦やソーシャルワーカーの、専門知識及び能力

5. すばらしい 4. ほぼ満足 3. どちらとも 2. あまり満足 1. よくない
 している いえない していない

各項目を注意深く読んで、回答する前に時間をかけて下さい。全ての回答があなたの正直なご意見であることがとても大切です。

この1年間で、地域精神保健サービスを利用したときの全体的な印象について、最もよく述べている選択肢に○（まる）を付けてください。
次の点に関する全体的な感想をお答え下さい。

30. もっとも近い身内が感じるあなたについての心配事を、精神科医及び臨床心理士が、聴き、理解する能力

5. すばらしい 4. ほぼ満足 3. どちらとも 2. あまり満足 1. よくない
している いえない していない

31. 家族以外の人々（例：友人、近所の人、会社の同僚など）とのよい関係を築く上でのサービスの効果

1. よくない 2. あまり満足 3. どちらとも 4. ほぼ満足 5. すばらしい
していない いえない している

32. あなたの問題（診断）と予測されること（予後）について、もっとも近い身内への説明のされ方

5. すばらしい 4. ほぼ満足 3. どちらとも 2. あまり満足 1. よくない
している いえない していない

33. 次回の面接予約日までの間、一人でどのように過ごせばよいのかについての指示（例：アドバイスの明確さ、具体性など）

1. よくない 2. あまり満足 3. どちらとも 4. ほぼ満足 5. すばらしい
していない いえない している

34. あなたの自己管理（自分の衛生、食事、部屋などの管理）を向上させる上でのサービスの効果

5. すばらしい 4. ほぼ満足 3. どちらとも 2. あまり満足 1. よくない
している いえない していない

35. 看護婦やソーシャルワーカーの丁寧な関わり程度

1. よくない 2. あまり満足 3. どちらとも 4. ほぼ満足 5. すばらしい
していない いえない している

36. もっとも近い身内があなたの問題を扱えるようにするためのサービスの効果

5. すばらしい 4. ほぼ満足 3. どちらとも 2. あまり満足 1. よくない
している いえない していない

各項目を注意深く読んで、回答する前に時間をかけて下さい。全ての回答があなたの正直なご意見であることがとても大切です。

この1年間で、地域精神保健サービスを利用したときの全体的な印象について、最もよく述べている選択肢に○（まる）を付けてください。

41. この1年間で、薬の処方箋をもらいましたか？

はい（もし、答えがはいの場合は、次の質問に答えてください）：

—それらに対する全体的な印象は？

- 1. よくない
- 2. あまり満足していない
- 3. どちらともいえない
- 4. ほぼ満足している
- 5. すばらしい

いいえ（もし、答えがいいえの場合は、次の質問に答えてください）：

—それらをもraitたいと思いませんか？

- 6. いいえ
- 7. わからない
- 8. はい

42. この1年間で、あなたの社会または職場における生活に対処する能力を向上させるために、スタッフから援助を受けましたか(例：公の場にある会社に行く、家事を行う、家族やその他の人付き合う)？

はい（もし、答えがはいの場合は、次の質問に答えてください）：

—それらに対する全体的な印象は？

- 5. すばらしい
- 4. ほぼ満足している
- 3. どちらともいえない
- 2. あまり満足していない
- 1. よくない

いいえ（もし、答えがいいえの場合は、次の質問に答えてください）：

—それらを受けたいと思いませんか？

- 6. いいえ
- 7. わからない
- 8. はい

各項目を注意深く読んで、回答する前に時間をかけて下さい。全ての回答があなたの正直なご意見であることがとても大切です。

この1年間で、地域精神保健サービスを利用したときの全体的な印象について、最もよく述べている選択肢に○（まる）を付けてください。

43. この1年間で、あなたの治療者と、二人だけで、定期的に会う機会がありましたか（例：あなたの問題を理解するために/または、あなたの行動をなんらかの方向に変えるために）？

はい （もし、答えがはいの場合は、次の質問に答えてください）：

—それらに対する全体的な印象は？

1. よくない
2. あまり満足していない
3. どちらともいえない
4. ほぼ満足している
5. すばらしい

いいえ （もし、答えがいいえの場合は、次の質問に答えてください）：

—それらを受けたいと思いましたが？

6. いいえ 7. わからない 8. はい

44. この1年間で、精神病院で、強制的な治療を受けましたか？

はい （もし、答えがはいの場合は、次の質問に答えてください）：

—それらに対する全体的な印象は？

5. すばらしい
4. ほぼ満足している
3. どちらともいえない
2. あまり満足していない
1. よくない

いいえ （もし、答えがいいえの場合は、次の質問に答えてください）：

—それらを受けたいと思いましたが？

6. いいえ 7. わからない 8. はい

各項目を注意深く読んで、回答する前に時間をかけて下さい。全ての回答があなたの正直なご意見であることがとても大切です。

この1年間で、地域精神保健サービスを利用したときの全体的な印象について、最もよく述べている選択肢に○（まる）を付けてください。

45. この1年間で、あなたの家族同伴で、治療者と面接をしましたか（家族との関係を向上あるいは変化させることを目的に）？

はい （もし、答えがはいの場合は、次の質問に答えてください）：

—それらに対する全体的な印象は？

1. よくない
2. あまり満足していない
3. どちらともいえない
4. ほぼ満足している
5. すばらしい

いいえ （もし、答えがいいえの場合は、次の質問に答えてください）：

—それらを受けたいと思いましたか？

6. いいえ 7. わからない 8. はい

46. この1年間で、保護されながら生活する場所がありましたか（例：フォスター・ホーム、グループホーム、援助付き共同住居）？

はい （もし、答えがはいの場合は、次の質問に答えてください）：

—それらに対する全体的な印象は？

5. すばらしい
4. ほぼ満足している
3. どちらともいえない
2. あまり満足していない
1. よくない

いいえ （もし、答えがいいえの場合は、次の質問に答えてください）：

—それらを受けたいと思いましたか？

6. いいえ 7. わからない 8. はい

各項目を注意深く読んで、回答する前に時間をかけて下さい。全ての回答があなたの正直なご意見であることがとても大切です。

この1年間で、地域精神保健サービスを利用したときの全体的な印象について、最もよく述べている選択肢に○（まる）を付けてください。

47. この1年間で、精神医療サービスが主催するレジャー活動に参加する機会がありましたか？

はい （もし、答えがはいの場合は、次の質問に答えてください）：

—それらに対する全体的な印象は？

1. よくない
2. あまり満足していない
3. どちらともいえない
4. ほぼ満足している
5. すばらしい

いいえ （もし、答えがいいえの場合は、次の質問に答えてください）：

—それらを受けたいと思いませんか？

6. いいえ 7. わからない 8. はい

48. この1年間で、グループ心理治療を受けましたか。（例：患者たちが、自分たちの問題に対する理解の向上、または、行動を変えることを目的とし、患者グループと一人以上のセラピストとによる集まり）？

はい （もし、答えがはいの場合は、次の質問に答えてください）：

—それらに対する全体的な印象は？

5. すばらしい
4. ほぼ満足している
3. どちらともいえない
2. あまり満足していない
1. よくない

いいえ （もし、答えがいいえの場合は、次の質問に答えてください）：

—それらを受けたいと思いませんか？

6. いいえ 7. わからない 8. はい

各項目を注意深く読んで、回答する前に時間をかけて下さい。全ての回答があなたの正直なご意見であることがとても大切です。

この1年間で、地域精神保健サービスを利用したときの全体的な印象について、最もよく述べている選択肢に○（まる）を付けてください。

49. この1年間で、保護下で仕事をしましたか（職親作業：通院医療リハビリテーション事業など）？

はい （もし、答えがはいの場合は、次の質問に答えてください）：

—それらに対する全体的な印象は？

1. よくない
2. あまり満足していない
3. どちらともいえない
4. ほぼ満足している
5. すばらしい

いいえ （もし、答えがいいえの場合は、次の質問に答えてください）：

—それらを受けたいと思いましたか？

6. いいえ
7. わからない
8. はい

50. この1年間で、精神科病院へ任意入院したことがありますか？

はい （もし、答えがはいの場合は、次の質問に答えてください）：

—それらに対する全体的な印象は？

1. よくない
2. あまり満足していない
3. どちらともいえない
4. ほぼ満足している
5. すばらしい

いいえ （もし、答えがいいえの場合は、次の質問に答えてください）：

—それらを受けたいと思いましたか？

6. いいえ
7. わからない
8. はい

各項目を注意深く読んで、回答する前に時間をかけて下さい。全ての回答があなたの正直なご意見であることがとても大切です。

この1年間で、地域精神保健サービスを利用したときの全体的な印象について、最もよく述べている選択肢に○（まる）を付けてください。

51. この1年間で、自宅で、このサービスの実際の支援を受けましたか（例：話し相手、ホームヘルパーの派遣、など）？

はい （もし、答えがはいの場合は、次の質問に答えてください）：

—それらに対する全体的な印象は？

- 1. よくない
- 2. あまり満足していない
- 3. どちらともいえない
- 4. ほぼ満足している
- 5. すばらしい

いいえ （もし、答えがいいえの場合は、次の質問に答えてください）：

—それらを受けたいと思いましたか？

- 6. いいえ
- 7. わからない
- 8. はい

52. この1年間で、福祉的な恩恵や免除を得るために、このサービスから支援を受けましたか？

はい （もし、答えがはいの場合は、次の質問に答えてください）：

—それらに対する全体的な印象は？

- 1. よくない
- 2. あまり満足していない
- 3. どちらともいえない
- 4. ほぼ満足している
- 5. すばらしい

いいえ （もし、答えがいいえの場合は、次の質問に答えてください）：

—それらを受けたいと思いましたか？

- 6. いいえ
- 7. わからない
- 8. はい

各項目を注意深く読んで、回答する前に時間をかけて下さい。全ての回答があなたの正直なご意見であることがとても大切です。

この1年間で、地域精神保健サービスを利用したときの全体的な印象について、最もよく述べている選択肢に○(まる)を付けてください。

53. この1年間で、求人広告を見つけるために、このサービスから支援を受けましたか？

はい (もし、答えがはいの場合は、次の質問に答えてください)：

—それらに対する全体的な印象は？

1. よくない
2. あまり満足していない
3. どちらともいえない
4. ほぼ満足している
5. すばらしい

いいえ (もし、答えがいいえの場合は、次の質問に答えてください)：

—それらを受けたいと思われましたか？

6. いいえ 7. わからない 8. はい

54. この1年間で、精神保健サービスとはことなる余暇活動に参加するために、このサービスの支援を受けましたか？

はい (もし、答えがはいの場合は、次の質問に答えてください)：

—それらに対する全体的な印象は？

1. よくない
2. あまり満足していない
3. どちらともいえない
4. ほぼ満足している
5. すばらしい

いいえ (もし、答えがいいえの場合は、次の質問に答えてください)：

—それらを受けたいと思われましたか？

6. いいえ 7. わからない 8. はい

各項目を注意深く読んで、回答する前に時間をかけて下さい。全ての回答があなたの正直なご意見であることがとても大切です。